

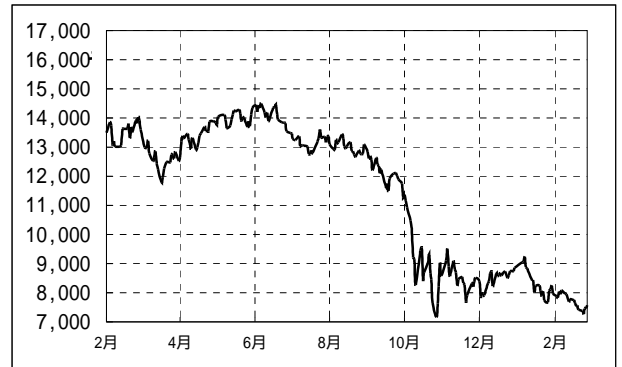
# 平成21年2月末 変額保険（特別勘定）の現況

## 当月の運用環境

### 【国内株式】

日経平均株価は、月初8,000円を挟んだ水準で始まったものの、その後発表された米国雇用統計や国内機械受注の大幅悪化により下落基調となりました。中旬に入り、オバマ米新政権は金融安定化策を発表しましたが、市場参加者には具体性に欠けると受け止められ、失望感から株価は7,100円台まで下落しました。下旬には円安進行などからやや持ち直したものの、結局日経平均は前月比5.32%下落の7,568円で月末を迎えました。

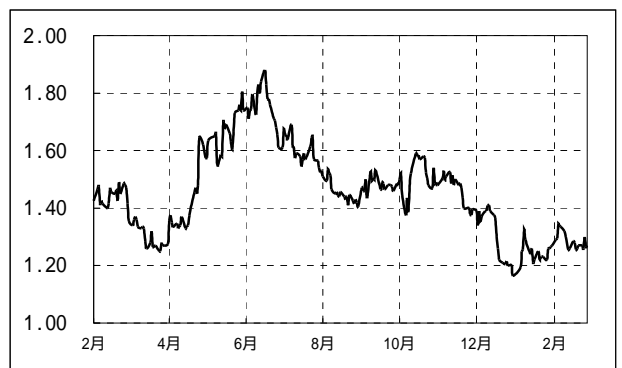
日経平均株価



### 【国内金利】

10年国債利回りは、月初1.3%手前の水準で始まり、上旬には景気刺激策に伴う国債増発が需給悪化につながる懸念から欧米の金利が上昇したことに影響され、一時1.3%台半ばまで上昇しました。その後は景気悪化と株価下落を受けて金利は1.2%台半ばまで低下した後、狭いレンジでの動きとなり、結局10年国債利回りは1.2%台後半で2月の取引を終えました。

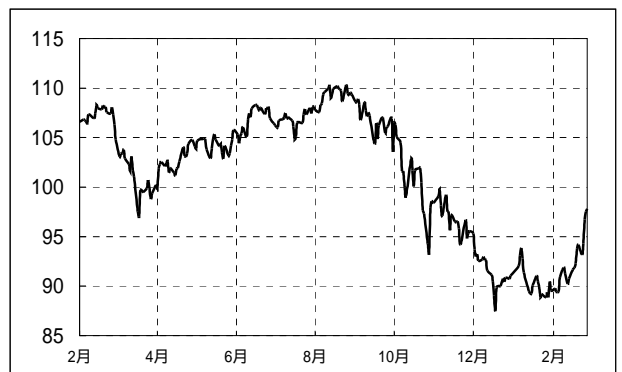
10年国債利回り



### 【為替】

90円台手前から始まったドル円為替相場は、当初海外の景気悪化懸念から円高ドル安方向への動きとなったものの、中旬以降は中川財務金融担当相の辞任や大幅に悪化したGDPの発表等、日本の政治経済に対する懸念が材料視されることとなり、大幅な円安が進みました。ドル円相場は一時98円台後半までのドル高円安水準をつけた後、97円台で月末を迎えました。

ドル円レート（対顧客電信仲値）

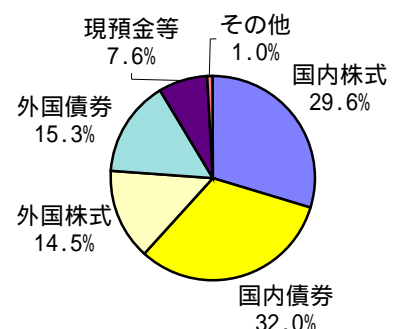


## 当月の運用経過

今月は資産配分の変更は見送りしました。

今月は国内外の株式相場下落を受けて、国内株式、外国株式の組入れ比率は前月比減少し、それぞれ、29.6%（-2.3%）、14.5%（-0.2%）となりました。それにともない国内債券、外国債券の組入れ比率は、それぞれ、32.0%（+0.8%）、15.3%（+1.5%）となりました。

当月末資産時価構成比



## 資産別運用状況

資産区分	平成21年2月末		20年度 計 画	計画差異	今後の方針
	金 額 (百万円)	構成割合			
国内株式	1,294	29.6%	35.0%	-5.4%	アンダーウェイト継続
国内債券	1,399	32.0%	25.0%	7.0%	オーバーウェイト継続
外国株式	635	14.5%	22.0%	-7.5%	アンダーウェイト継続
外国債券	670	15.3%	13.0%	2.3%	オーバーウェイト継続
現預金等	333	7.6%	5.0%	2.6%	オーバーウェイト継続
その他	41	1.0%	-	1.0%	
合 計	4,375	100.0%	100.0%	0.0%	

\* 金額は百万円未満を切り捨てております。

\* オーバーウェイトとは計画の配分よりも構成割合が高い状態のことです。逆にアンダーウェイトは、計画より構成割合が低い状態を、また、ニュートラルはほぼ計画どおりの割合の場合を表します。

### 【国内株式】

前月に比べ、輸送用機器、電気機器の割合を高める一方、情報・通信業、建設業のウエイトを引き下げました。

### 【国内債券】

前月のポートフォリオを維持したことにより、国債、事業債の構成割合は、ほぼ前月と同じになりました。

#### 国内株式保有上位5銘柄

	銘柄	業 種	組入比率
1	日本電信電話	情報・通信業	5.73%
2	トヨタ自動車	輸送用機器	4.65%
3	エヌ・ティ・ティ・ドコモ	情報・通信業	3.66%
4	三菱UFJフィナンシャルG	銀行業	3.44%
5	東日本旅客鉄道	陸運業	3.17%

国内株式の運用は「大和住銀日本株式ファンドVA」を活用して行っております。

#### 国内債券種類別構成比

	当月末	前月末
国債	56.7%	56.7%
事業債	43.3%	43.3%
合計	100.00%	100.00%

### 【外国株式】

アメリカ・オーストラリア株式の組入れ割合が上昇する一方、ドイツ・オランダ株式の割合が低下しました。

### 【外国債券】

前月のポートフォリオを維持したことにより、米ドル債、ユーロ債の構成割合は、ほぼ前月と同じになりました。

#### 外国株式地域別構成比

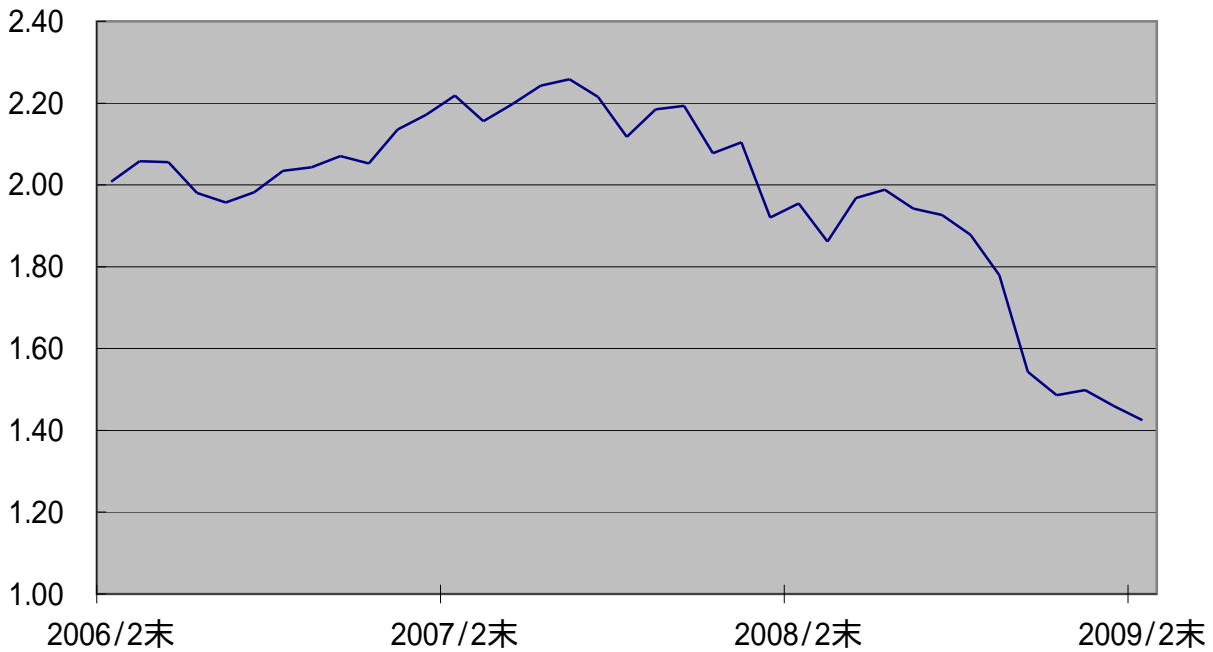
	当月末	前月末
北米	64.2%	63.5%
欧州	31.7%	32.8%
アジア・オセアニア	4.1%	3.7%
その他	-	-
合計	100.0%	100.0%

外国株式の運用は「ステートストリートグローバルファンド」を活用して行っております。

#### 外国債券通貨別構成比

	当月末	前月末
US\$	54.9%	54.8%
EURO	45.1%	45.2%
合計	100.00%	100.00%

## 変額保険インデックスの推移



株式相場下落により、当月のインデックスの伸び率は - 2.39% となりました。

当月末インデックス	インデックス伸び率				
	1ヵ月	6ヵ月	1年	2年	3年
1.4247917299	-2.39%	-24.12%	-27.12%	-35.77%	-29.03%
	-	-	-	-19.86%	-10.80%

下段の数値は、年複利利回りです。

注1) インデックスとは特別勘定の運用実績を指数化したもので、設定時を「1」として  
います。なお、この運用実績は保険料から死亡保障等に充てられる部分を控除した  
ものの伸び率です。

注2) 上記数値は、特別勘定の過去の運用実績であり、将来の運用成果を保証するもので  
はありません。